

第3回(平成30年度)臨床薬理学集中講座 募集要項

1. 開講の趣旨

医療の中で薬物療法とそれを支える臨床薬理学の重要性が益々高まっており、臨床薬理学の将来を担う人材の育成が求められています。臨床薬理学集中講座(以下、本講座)は、若手の医師及び薬剤師等が臨床薬理学を体系的・集中的に研鑽する場として、薬物療法の基本を実践し、臨床試験を通じたエビデンスの創造・発信のできる医療従事者・研究者の育成を目指して開講します。

2. 応募資格

臨床薬理学に興味を持ち、体系的・集中的に学ぶことを希望し、かつ、全日程受講できる以下のいずれかの条件を満たす者

- 1) 医師等の医学部・歯学部出身者(45歳以下、1973年4月1日以降の出生者)
- 2) 薬剤師等の上記学部以外の出身者(40歳以下、1978年4月1日以降の出生者)

但し、応募には所属長の推薦が必要です。(推薦人数は、1推薦者につき1名とします。)企業に所属される方の応募は、ご遠慮をお願いします。

3. 定員

35名程度

4. 開講日時

平成30年8月3日(金)10:00～5日(日)14:20
開催会場(研修会場)に現地集合・解散
希望者は前泊可

5. 開催会場

NEXUS HAYAMA(湘南国際村)第一三共株式会社 研修所
〒240-0115 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-43
JR 横須賀線「逗子駅」、又は京浜急行「新逗子駅」よりバス25分、又はタクシー15分
受講者用の駐車スペースはないため、車での参加は不可

6. 受講・滞在費用

無料

7. 交通費

自己負担(現地集合・解散)

8. 応募手続き

(1) 受講申込み

所属長の了解を得てから、下記の財団 Web サイトにある「受講申込みフォーム」に入力して、ご応募ください。

URL: <http://www.rinyaku-fdn.or.jp>

(2) 締切日時

平成30年5月2日(水)17:00

9. カリキュラム

予定実施講座及び講師は裏面をご参照ください。

10. 受講者の選考方法

応募者の中から、当財団の臨床薬理学集中講座実行委員会において、平成30年5月末までに受講者を選考します。

11. 選考結果の通知

平成30年6月初旬までに、電子メールで選考結果を連絡します。

12. 受講者の事前手続

- (1) 当財団より受講者に電子メールで「受講者番号」を通知します。
- (2) 受講者は、電子メールに添付された「確認書」を印刷の上、必要事項を記入し、受講者及び推薦者の署名捺印後に当財団宛にご郵送ください。
- (3) 受講者は、電子メールに記載された当財団リンクサイト内にある「事前調査票フォーム」に必要事項をご入力ください。

13. 個人情報の取扱い

受講申込みフォームに記入された個人情報は、当財団の臨床薬理学集中講座、及び同フォロー事業を遂行する範囲でのみ利用します。

問合せ先

公益財団法人 臨床薬理研究振興財団
〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10
TEL: 03-3243-9021
FAX: 03-3243-9511
E-mail: rinyaku@daiichisankyo.co.jp
URL: <http://www.rinyaku-fdn.or.jp>

※カリキュラム及び講師一覧は裏面をご参照ください。

第3回(平成30年度)臨床薬理学集中講座カリキュラム

	8月2日(木)	8月3日(金)	8月4日(土)	8月5日(日)
		朝食(前泊の受講者)	朝食	朝食
8:00 ~ 9:40	前泊の受講者は夕食を済ませてから21:00までに入所。	受講者は、10:00までに入所	8:00 ~ 12:00 <u>臨床試験企画立案演習(発表・討議)</u>	<u>薬理遺伝学</u> 家入一郎先生
		10:00~10:30 <u>ガイダンス</u>		休憩(9:40~9:50)
10:00 ~ 11:40		10:30~12:00 <u>臨床薬理学とは</u> 渡邊裕司先生		9:50~11:30 <u>バイオマーカー</u> 藤村昭夫先生
		昼食		昼食
12:40 ~ 14:20		<u>臨床試験デザイン</u> 折笠秀樹先生	<u>臨床薬物動態学と薬物投与設計</u> 越前宏俊先生	12:10~13:50 <u>医薬品開発・レギュラトリーサイエンス</u> 佐藤淳子先生
		休憩	休憩	閉所式・アンケート記入後、14:20解散
14:40 ~ 16:20		<u>研究倫理</u> 田代志門先生	<u>医薬品有害反応</u> 鶴岡秀一先生	
		休憩	休憩	
16:40 ~ 18:20		<u>生物統計学</u> 野間久史先生	<u>薬物相互作用</u> 楠原洋之先生	
		夕食	夕食・情報交換会	
19:20 ~ 21:30		<u>臨床試験企画立案演習</u> 中野重行先生 小林真一先生 松本直樹先生		

第3回(平成30年度)臨床薬理学集中講座の講師(講義カリキュラム順)

	担当講座	所属	氏名
1	臨床薬理学とは	浜松医科大学 臨床薬理学 教授 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 臨床研究センター長	渡邊裕司 先生
2	臨床試験デザイン	富山大学 バイオ統計学・臨床疫学 教授	折笠秀樹 先生
3	研究倫理	国立研究開発法人 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 生命倫理研究室 室長	田代志門 先生
4	生物統計学	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所 データ科学研究系 准教授	野間久史 先生
5	臨床試験企画立案演習	大分大学 名誉教授	中野重行 先生
		昭和大学 臨床薬理研究所 所長	小林真一 先生
		聖マリアンナ医科大学 薬理学 教授	松本直樹 先生
6	臨床薬物動態学と薬物投与設計	明治薬科大学 薬物治療学 教授	越前宏俊 先生
7	医薬品有害反応	日本医科大学 腎臓内科 教授	鶴岡秀一 先生
8	薬物相互作用	東京大学大学院薬学研究科 分子薬物動態学 教授	楠原洋之 先生
9	薬理遺伝学	九州大学大学院 薬学研究院 薬物動態学 教授	家入一郎 先生
10	バイオマーカー	自治医科大学 客員教授	藤村昭夫 先生
11	医薬品開発・レギュラトリーサイエンス	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 国際協力室 室長	佐藤淳子 先生